令和８年 10 月 16 日

質問回答書

みどり市政策企画部企画課

みどり市「電話でバス」運行事業に係る公募型プロポーザルについて、質問がありました事項について下記のとおり回答します。

記

質問内容	回　　答
車両１台あたりの総走行距離と燃料消費量は。	別紙２ 運行車両一覧に各車両の総走行距離、燃料種類、燃料消費量を追記しましたのでご確認ください。
車両ごとの燃料の種類は。	別紙２ 運行車両一覧に各車両の総走行距離、燃料種類、燃料消費量を追記しましたのでご確認ください。
稼働台数は予備車含め６台とあるが､内１台は令和９年２月に入替えということか。	お見込みのとおりです。
福祉車両は２台(令和９年２月以降)とあるが、予約に応じて乗り換えるのか｡オペレーションで対応するのか。	福祉車両についても、通常の車両と同様に常時運行を行います｡ただし、車椅子利用等のため福祉車両を希望される場合は、電話予約のみの対応となります(アプリやLINEからの予約では車両の指定ができないため)。オペレーターが福祉車両の号車を指定して検索・配車を行うオペレーションにて対応しています。
アプリやラインからの予約は自動配車か。	自動配車です。
車両の待機場所は決まっているか。	原則、受託者の営業所等を待機場所として想定しています。

質問内容	回　　答
年間の運行収入は。	令和 7 年度の運行収入は 4,773 千円（税抜き）です。 【内訳】 運賃収入：3,944 千円（税抜き） 回数券収入：829 千円（税抜き）
精算のタイミングは月単位か、年単位か。	年単位となります。
車両修繕費について想定外の大きな修理が必要となった場合の対応は。	経年劣化や不可抗力による大規模な基幹部品の故障等、想定外の多額の費用を要する場合は、市と受託者で協議のうえ対応を決定します。
適正利潤は運賃収入の 10%か。運賃収入が落ち込んだ場合の最低保証ラインはあるか。	適正利潤は「運行収入」の 10%です。最低保証ラインはありません。

以上